

# 水辺の利活用にチャレンジした3日間 「ミズベリング縁日2016」 開催レポート (10月8日~10日、松江市・岸公園)



BIGSUP (巨大サーフボード)を楽しむ参加者



イカダ作りに取り組む子どもたち



水辺を楽しむ来場者

宍道湖畔の水辺空間を利用した取組「ミズベリング縁日」が10月8日～10日の3日間、松江市袖師町の岸公園で開かれました。主催したのは、出雲河川事務所や民間団体でつくるプロジェクトチーム「ミズベリング縁」。水辺を生かしたまちづくりを目指して進める「ミズベリング・プロジェクト」の一環として昨年に続いて実施し、3日間で約2,000人の来場がありました。

## 「ミズベリング縁日2016」狙いと取り組み

①「水辺で何かやってみたい」と思っている地域の方と共同して実行することでつながりを深め、水辺の利活用を一緒に考えるきっかけをつくる。

⇒事前公募で寄せられた11個の企画を地域の方々の協力を得て実施しました。水上に巨大サーフボードを浮かべてパドルで漕ぎ進む「BIGSUP (ビッグサップ) クルーズ」をはじめ、宍道湖の夕日を借景にアート作品の展示やライブを行う「サンセットシアター」、ゴズ釣りなど、宍道湖の水辺を生かした魅力的な企画により、大勢の来場者が水辺空間を楽しみました。

②子ども達が主体となったチャレンジを行い、水辺の利活用を未来につなげる。

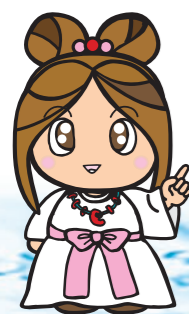
⇒手作りイカダで嫁ヶ島へ渡るチャレンジを実施しました。県内の小学5,6年生14人が参加し、インストラクターの指示を受けながらゴムチューブと木材でイカダを製作。その後、見事に嫁ヶ島までの渡航を成し遂げました。渡航が終わってからは、「水辺の未来を描くワークショップ」も開かれ、水辺の活用アイデアを子どもらしい自由な発想で語り合いました。

③既存イベントや同日開催イベントと連携し、多くの人に水辺を活用してもらう。

⇒宍道湖で恒例となっている嫁ヶ島への渡船イベント「仲秋の嫁ヶ島」と同日開催したほか、松江市内の複数商店街で行われたイベント「まつえランド」と連携し、スタンプラリーなどを通じて周遊効果を高めました。また、観光遊覧船「はくちょう」号のクルージングとも連携しました。

### ◎来場者の声

- ・家族で参加できる楽しいイベントだと思う。続けてやってほしい。
- ・せっかく良い場所 (スペース) があるので、もっと色々なイベントを催してもらえると良い。
- ・湖の周囲はとても景色が良くてくつろげるのもっと来たいが、橋北方面から訪れるには駐車場が少なく、少々不満。
- ・小さい子どもが水に触れられる場所があると良い。



ひめちゃん

水辺を生かした様々な取組により大勢の皆様楽しんでもらいました!

## 大橋川コミュニティセンター

【休館日】土日祝祭日・年末年始 【開館時間】9:30~16:00 【駐車場】なし  
〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階  
TEL (0852) 28-3621 FAX (0852) 28-3623

E-mail : izumo@cgr.mlit.go.jp

ウェブサイト : <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/comisen/>

大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。

●パネル展示:松江市民活動センター(STICビル1階) 〒690-0061 松江市白濁本町43番地



# 大橋川通信

2016.12  
Vol.52

刊行/大橋川コミュニティセンター

大橋川改修情報紙



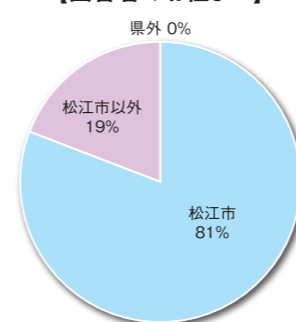
第12回景観アドバイザー会議の様子

## 水都の景に地域の声を醸成中「景観設計指針(素案)」

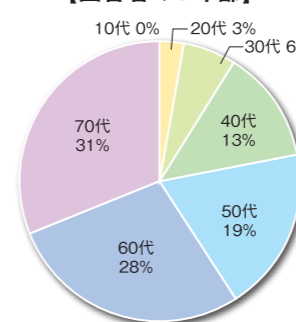
### 地域の皆様の 想い紹介

大橋川改修にあたっては「大橋川景観形成計画」やこれまでの大橋川景観アドバイザー会議の審議内容等を踏まえ、より具体的な設計施工に際しての留意事項などを取りまとめた指針を定め、長期にわたり一貫した景観形成方針を保つことが重要となります。そこで、この景観設計指針を地域の皆様のご意見を取り入れたものとするため、平成28年10月に開催した第12回会議では、平成28年3月から実施した意見募集でいただいた意見を紹介するとともに大橋川全川の現地視察を行い審議しました。今回は地域の皆様からいただいた意見の一部を紹介させていただきます。

#### 【回答者のお住まい】



#### 【回答者のご年齢】



#### 質問 大橋川改修において景観を検討する際の基本的な考え方となるデザイン方針について

- ▶昔ながらの景観を生かした改修計画が達成されると思います。
- ▶デザイン方針は共感できる。あとは具体化した段階での議論となる。
- ▶デザインだけにこだわり、実用性のない場所になりそう。
- ▶エビ取りや魚取りをして遊ぶ上での実用性の視点がとぼしい気がします。

#### 質問 大橋川改修における景観形成に対するご意見やご提案

- ▶景観問題の合意形成は難しい。松江大橋も時間をかけて風景になじんだ。
- ▶水辺の散策道を水辺近くに確保。
- ▶川床のような護岸にして、市民が水に近づける大橋川にしてほしい。
- ▶水辺には植栽をして、木陰ができるようにしてほしい。
- ▶上流部の川沿いの公共施設はなるべく派手な色彩は避けてください。
- ▶観光に着目した景観と、生物の住める河川にしてほしい。

#### 質問 大橋川における河川護岸などの構造物の整備を行う上で、より良い景観とするために大切なことは?

- ▶背後地(歴史・文化・都市化)との整合性
- ▶水とのふれあい
- ▶観光客が集まるので、景観を見るだけでなく楽しんでもらう場所にしてほしい
- ▶住民の同意

#### 質問 大橋川の景観形成における3つの区間別設計方針と4つの護岸素材選定方針について

- ▶護岸素材などに長期的な配慮が感じられる。
- ▶維持管理・費用コストが安易なものを目指してほしい。
- ▶何をやるか重要であって、素材は何でもいいと思う。
- ▶もっと親しみやすくおぼえやすい名称にするなどやわらかさも必要では。



完成した向島川排水門を視察する景観アドバイザー会議のメンバーら



地域の皆様から頂いた意見を踏まえて景観設計指針を作成します。

みこくん

# 大橋川改修 現在の状況

## 1 城東地区(向島・上追子)



完成した向島川排水門と護岸

**向島地区地盤改良工事・上追子川水門新設外工事**  
築堤のための地盤改良を行っています。また、上追子川合流点の水門工事に着手します。

## 2 朝酌矢田地区(朝酌矢田・松崎島)



朝酌矢田地区では住民の皆様と用地交渉を行っています。また、埋蔵文化財の試掘調査に着手しました。松崎島では用地関係の調査を実施しています。

## 3 福富地区



**福富地区第2築堤護岸外工事**  
**福富地区第3築堤護岸外工事**  
築堤護岸工事を行っています。

## 4 白潟地区

沿川の建物調査や用地調査を実施しており、河川部分に関わる範囲については住民の皆様のご理解・ご協力を頂きながら、今年度から用地交渉に着手したいと考えています。道路部分については次年度以降となります。



## 5 竹矢矢田地区

### 矢田地区第2築堤護岸外工事

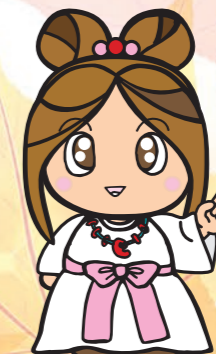
(竹矢工区)  
築堤護岸工事に着手します。  
(井手・馬潟工区)  
仮荷揚場で使用していた箇所の護岸工事に着手します。



竹矢工区(完成箇所)



竹矢工区(準備作業中)



ひめちゃん

景観や周辺環境に  
配慮しながら  
工事を進めています。

※堤防余裕高施設は見込まず、計画高水位までの堤防整備で進捗を表現しています。

